

令和5年度事業計画

令和4年の我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつあるも、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締めなど、経済を取り巻く環境には厳しさが増えています。その一方では国の各種政策の効果もあり、個人消費、設備投資、雇用情勢とも緩やかな持ち直しが続いているなど、今後もその傾向が続くことが期待されています。

一方、大村市においては西九州新幹線開業後の新駅周辺整備や新庁舎移転建設に伴う公共施設再編など、長崎県の中央に位置する高速交通要所の地としてのさらなる飛躍への期待が高まっています。そのような中、当センターの状況は、会員数、契約金額、契約件数など徐々にコロナ禍以前の状態に回復しつつあり、少子高齢化の進行、地域における人手不足分野への対応を継続しながらも、国が進める高齢者就業対策の方向性やデジタル化、さらには10月から施行される消費税インボイス制度への対応など、社会環境の様々な変化を踏まえ地域のニーズに対応した新たな施策を展開していく必要があります。

令和5年度においては、これまでの35年間で積み上げてきたセンターの実績と、いま集う会員の知識と経験を活かし、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、事業推進に取り組み、地域社会課題の担い手として信頼に答えてまいります。

「地域社会と共に歩むシルバー人材センターを目指して」

活動の基本方針

1. 活力ある組織の確立
2. 安全の徹底と適正就業の推進
3. 就業機会の拡大と会員力の向上
4. 会員の拡大
5. シルバー派遣事業の確立
6. 社会奉仕活動等

事業実施計画

- 1 活力ある組織の確立
 - (1) 公益社団法人としての的確な組織運営、財政運営の確立(インボイス制度への対応)

- (2) 経営にあたる役員(理事等)の意識高揚の拡大
- (3) 地域(地区・班)における会員相互の連携による活動の推進
- (4) 職群班における共働・共助の意識の高揚

2 安全の徹底と適正就業の推進

- (1) 安全確保と事故防止に向けた安全パトロールの実施と指導強化
- (2) 安全意識の高揚と自主点検・自己管理の徹底
- (3) 健康管理のための研修充実と健康診断受診の奨励
- (4) 入会時や入職時及び経験年数に応じた教育・各種研修の実施
- (5) 事故の要因の分析・検証、及びその結果の周知体制の強化

3 就業機会の拡大と会員力の向上

年間目標契約金額 356,250 千円

- (1) 会員のスキルアップ及び作業技術者の育成と技術の継承を図るための、ニーズに合った研修・講座の開催
- (2) 地域のイベントや地元メディア等を活用したセンター事業活動のPR
- (3) 人手不足分野や今後需要が見込まれる分野における研修の充実及び企業等との連携
- (4) シニア層を対象とした就労サポート機能の強化

4 会員の拡大

年度末目標会員数 779 人

- (1) 市民を対象とした魅力ある講習会の開催による会員確保
- (2) 身近なメディア及び会員のアイデアを活用したPRの展開
- (3) 会員による積極的な入会促進(一人一会員)
- (4) 女性会員及び夫婦会員の増へ向けた展開
- (5) 高齢者雇用安定法改正に伴う会員確保の充実

5 シルバー派遣事業の確立

- (1) 派遣先との連絡調整を深め、派遣事業への理解を求める
- (2) 労働契約法等への対応

6 社会奉仕活動等

- (1) 就業やボランティア活動を通じて地域社会に貢献し、生きがいや喜びにつなげる
- (2) 互助会と連携した事業(行事)の検討
- (3) 環境事業(剪定くず処理・リサイクル等)に関わる調査研究の継続